

感染症予防徹底と風評被害根絶のお願い

- ◇草津町で新型コロナウイルスの感染が確認されたという報告がありました。調べてみたところ、『学校に関わっている人の感染はありませんでした。』
- ◇皆さんは引き続き、手洗い・うがい・消毒、マスク着用・こまめな換気、毎日の検温等、健康管理に努めてください。
- ◇また、不確かな情報（うわさ等）に惑わされ、いじめや人権侵害につながらないよう、冷静な行動をお願いします。
- ※ 文部科学大臣からのメッセージを裏面に掲載しました。
- ※ 小学校では、引き続き感染症予防対策の徹底といじめのない誰もが安心して生活できる学級・学校づくりに取り組んでいます。ご不明なことがありましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

備えあれば憂いなし！避難訓練をしました。

9月1日は「防災の日」です。大正12年9月1日に関東大震災が起こったことや、9月は大きな台風がくることも多い時期なので、「自然災害（台風・高潮・津波・地震等）についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する」こととして制定されました。

本校でも9月8日（火）に全校で避難訓練を行いました。特に今回は火山噴火を想定した訓練を行いました。机の下に隠れ身を守ること、ヘルメットをかぶって安全に避難すること、校内での避難経路の確認等を行いました。3年前に本白根山が噴火し、大きな被害がでました。小学校でもアルペンのスキー授業が中止になりました。みんな緊張感をもって避難訓練に臨むことができました。命を守る「お・は・し・も・ち」の約束もしっかりできました。



自然災害は、何時何が起こるか分かりません。「正しい知識」「心と道具の準備」「落ち着いた行動」で、命を守れるように備えておきましょう。ご家庭でも災害時の避難経路や合流場所などを話し合われたり、防災グッズの点検準備をすすめてみてはいかがでしょうか。

日頃からの備え 防災の心得7か条 ～災害はいつ襲ってくるかわかりません、日頃から気をつけましょう～

1. 自分と家族の安全を守る！丈夫なテーブルや机の下に身を隠し、まず身の安全を確保しましょう。
2. 火の始末を忘れずに。火が出たらすばやく消火！手袋（軍手）をはめ、靴かスリッパを履くとより安全です。
3. あわてて戸外に飛び出さない！周囲の状況をよく確かめてから、落ち着いて行動しましょう。
4. 自動車は左に寄せて停車する！地震を感じたら、道路の左側に停車し、車を離れる時には、キーは付けたままで。
5. 屋外では危険なものから身をさける！安全な建物か近くの広場・空き地へ避難しましょう。
6. テアト・劇場・ホテルなどでは係員の指示に従う！混乱に巻き込まれないように、指示に従い冷静に行動しましょう。
7. 正しい情報をつかむ！災害時は、噂やデマなどに惑わされないよう、役所、消防・警察からの情報に注意しましょう。

参考：国交省利根川水系砂防事務所発行「白砂川・ふるさとの山と川の物語」より（小学校図書室にあります）